

# リーブラ便り

2011年6月号 VOL. 25



リーブラのマークは、「男女平等」の願いをこめた「てんびん座（リーブラ）」をモチーフにしています。

## 目次

1. 男女共同参画週間記念フォーラム2011
2. 講座案内
  - (1) ストップ性暴力！STAND！ 2回連続講座
  - (2) 大藪順子写真展
  - (3) ダイバーシティ実践講座
  - (4) 夏の1DAYインターナショナル2011
3. 港区の『青鞥』女性たち
4. 講座報告
5. 運営協議会
6. リーブラ相談室
7. 男女平等参画情報
- ★別紙 6月の新着図書ご紹介

## ■ アンケートにご協力下さい！！

「リーブラ便り」を皆様はどのように読まれていますか？皆様の生の声を集め、内容の充実をはかるため、アンケートを実施いたします。7月末までリーブラ3階受付横の回収ボックスにて回収しております。どしどしお声をお寄せ下さい。

## 1. 男女共同参画週間記念フォーラム2011

### いよいよ開催！ 6月18日（土）～19日（日）

今年も男女共同参画週間記念フォーラム2011 が開催されます。  
より多くの皆さまにフォーラムに参加いただくため、今年は【子どものひろば】を開設します。保護者の皆さまは、子どもたちをひろばにあずけて、安心してフォーラムに参加してください！子どもたちが楽しんで参加できるイベントを企画しています！

#### 【子どものひろばプログラム】※小学生対象

6月18日（土）

- ① 12：30～13：30 ヒップホップ・ダンスをおしえるよ！  
(新日本婦人の会港支部&みなと子育てネットWa.Wa.Wa協力)
- ② 14：00～14：30 マジックにチャレンジ (港マジック同好会)
- ③ 15：00～15：30 えほんのじかん (田町語ろう会)
- ④ 16：00～16：30 なぞなぞ大会 (慶應さんかく会)
- ⑤ 17：00～17：30 にんぎょうげき&みんなで歌おう  
(新日本婦人の会港支部&みなとピースサンデー実行委員会)



6月19日（日）

- ① 10：30～11：00 ガザのせいかつをしよう (劣化ウラン廃絶みなとネットワーク)
- ② 11：00～11：30 歌をうたおう！ (みなとピースサンデー実行委員会)
- ③ 12：00～12：30 マジックにチャレンジ (港マジック同好会)
- ④ 13：00～13：30 えほんのじかん (田町語ろう会)
- ⑤ 14：00～14：30 マジックにチャレンジ (港マジック同好会)

この他、手作りおもちゃ・落書きコーナーなど、内容は盛りだくさんです。  
ぜひ「子どものひろば」をご利用ください。  
ご来場、心からお待ちしています！



## 2. 講座案内

### (1) ストップ性暴力! STAND! 2回連続講座 ～私たちにできること・性暴力 被害を防止するために～

平成23年度 港区リーブラ パワーアップ事業講座です。性暴力とは何なのかを学び、根絶に向けた活動の輪を広げる、講座・写真展とにもどなたでもご参加できます。

- 第1回「性暴力被害の実状を知る」  
日時：7/3(日)13:00～16:30  
講師：大藪順子さん（在米フォトジャーナリスト）  
井上摩耶子さん（フェミニストカウンセラー）  
会場：リーブラ5Fホール  
参加費：1,000円、学生500円  
申し込み：要（先着150名様まで）

- 第2回「医療の現場から性暴力被害を考える」  
日時：7/16(土)13:30～16:00  
講師：加藤治子さん  
（性暴力救援センター・大阪SACHICO代表・産婦人科医）  
会場：リーブラ4F 集会室1,2,3  
参加費：800円、学生500円  
申し込み：要（先着70名様まで）

※講座参加は空き状況によっては当日参加も可能です

- ◆保育・手話  
申し込み：要  
申し込み期限：第1回 6/25(土)まで  
第2回 7/9(土)まで

- 【保育】  
対象年齢：1歳～未就学児  
料金：100円  
【手話】  
料金：無料

### (2) 初公開! 大藪順子写真展 「STAND 性暴力サバイバーたちの素顔」

日時  
7/1(金)12:00～21:00  
7/2(土)9:00～21:00  
7/3(日)9:00～12:00★  
7/4(月)9:00～18:00

会場：リーブラ3F 学習室E  
参加費：無料

★7/3(日)13:00～16:30は  
リーブラ5Fホール講座時展示  
(講座申し込み要)

- 問い合わせ・申込  
NPO男女平等参画推進みなと（GEM）  
電話：080-4354-3710  
FAX：03-3472-5787  
e-mail：gem-minato@kif.biglobe.ne.jp

### (3) 好評受付中!! ダイバーシティ実践講座

日時：7月13日(水)  
14:30～17:00

講師：吉田久子さん  
第一生命保険株式会社 人事部  
ダイバーシティ推進室（部長）  
会場：リーブラ 学習室A  
定員：先着30名様まで（要申込）  
参加費：無料

◆保育  
対象年齢：1歳～未就学児  
申し込み期限：6月29日(水)まで

■問い合わせ・申込：メール・電話・FAXにてリーブラまで

「ダイバーシティ」とは『多様性』という意味ですが、多くの日本企業では主に『女性の活躍推進』のための制度改革や意識改革などを意味しています。多様な働き方が実現し女性の活躍が進むことは男女共同参画社会実現そのものといえます。ダイバーシティを推進した企業では中長年に生産性が向上した事が確認されています。「多様化」働き方や経営において重要な分野ではありますが、企業によって取り組みや進捗には大きな開きがあるようです。ダイバーシティの推進は企業の競争原理に捉われず、業種の枠を超えた交流や情報交換が有効な分野でもあります。

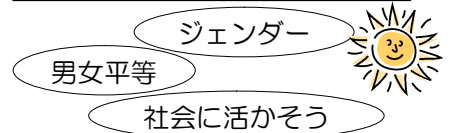
区内企業や事業所で女性活躍推進を担当している人事や戦略担当の方が対象となります。

講師は第一生命保険株式会社ダイバーシティ推進室長の吉田久子さん。

同社では数年前からダイバーシティ推進を経営戦略として積極的に取り組み、「2011J-Winダイバーシティ・アワード」において保険業界としては初めて「大賞」受賞という形で評価を受けました。ご自身の経歴も女性活躍推進そのものであることから、企業の現場における「多様化促進」の生の情報が得られます。

また、それぞれ課題をお持ちの参加者同士の交流や情報交換なども十分行える、実践的な講座です。

### (4) リーブラ主催講座 学びを仕事に社会活動に! 夏の1DAYインターンシップ2011



日時：8月24日(水)  
9:00～17:00

- 1.お互いを知ろう! コミュニケーションワークショップ
  - 2.男女平等参画拠点施設の役割/リーブラ館長 横井
  - 3.リーブラのお仕事について/事業担当 中村
  - 4.心のサポートルームって?/相談責任者・コーディネーター 米田
  - 5. 学びを活かして企画する/コーディネーター 千代崎
  - 6. 研究と教育と実践について/コーディネーター 藤田
  - 7. リーブラ活動団体紹介ワークショップ/コーディネーター 溝口
- 会場：リーブラ4F 集会室  
定員：先着20名様まで（要申込）  
参加費：無料

対象：男女平等参画施設の業務に関心がある、男女平等・ジェンダーに関心がある就業前の学生（専門学校、短期大学、大学、大学院等）  
■問い合わせ・申込：メール・電話・FAXにてリーブラまで

就業前の学生を対象とした、地域の男女平等参画拠点施設リーブラを知る1日講座です。リーブラで働くスタッフ、コーディネーター※が実践に基づいた講義をします。リーブラ団体紹介ワークショップでは、リーブラ登録活動団体の皆さん、港区職員、リーブラ職員と直接交流します。現場で働く職員や関係者の生の声から、学びを社会に活かす「実践」の場である施設の業務について共に学びます。

自分らしい就職や社会活動のヒントが得られる1DAYインターンシップです。

※コーディネーターは研究、実践などの専門性を活かし、リーブラの講座の企画、運営や図書選定、団体活動支援などを行っています。

こんな学生の方に  
・現在就職活動中。男だから、女だからと言われても…。  
・ジェンダーについて学んだけど、自分の生活にはどう関係あるのかな。  
・男女平等の実現って難しい。自分に何ができるんだろう。  
・社会貢献の活動に関心がある。どうカタチにしたらいいのだろう。  
・地域の公共施設、男女平等参画センターの仕事に関心がある!

### 3. 港区の『青鞥』女性たち

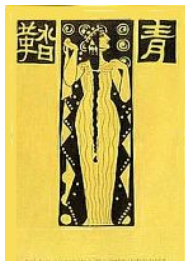
～楽しく学ぶ男女平等参画クイズ 正解と解説～

リーブラ便り5月号クイズの正解  
出題① 正解③女性の下着干し場  
出題② 正解①港区  
出題③ 正解②昭和46年頃  
出題④ 正解③11人  
出題⑤ 正解①馬場孤蝶

5月13日・14日に行った平成23年度第1回利用者交流懇談会で行った、「楽しく学ぶ男女平等参画クイズ」の解説から青鞥と港区の問題を中心にをご紹介します。

#### ●港区と『青鞥』

女性の自我の覚醒を促し、女性自ら表現者となって世に発信する文芸誌としてスタートした『青鞥』。日本の女性解放思想史において記念碑的な存在であり、その後の女性運動にも大きな影響を与えました。今年『青鞥』創刊、100周年になります。



「青鞥」創刊号表紙 平塚らいてう



『青鞥』には、次のような港区出身の女性たちも参加していました。



#### ◆森しげ (1880~1936)

芝区西久保明船町 生まれ  
森鷗外の妻、茉莉・杏奴・類の母

自分の最初の結婚や鷗外との家庭生活、妊娠、出産、死に関わる女性の生理や心理について理知的な視点で小説を書いています。

リーブラ所蔵図書『叢書「青鞥」の女たち 第七巻 青鞥小説集』  
『女性文学全集3』



#### ◆岩野(遠藤)清子

(1882~1920) 芝生まれ

夫、岩野抱鳴の裏切りに対して「私は断じて妥協しません。また屈従しません。自分という意識のはっきりしなかった時代には、女はこういう場合、こうした男の不道徳に対して泣き寝入りをしたことでありましょう。とにかく、私は自分が弱いであろうか、強いであろうか、自分一人の力で、戦ってみようと思えます」(『別居に就いて』青鞥5巻8号)。リーブラ所蔵図書『叢書「青鞥」の女たち 第4巻 復刻版 愛の争闘』



#### ◆岡本かの子(1889~1939)

赤坂区青山生まれ  
岡本太郎の母。

『青鞥』には、夫婦間の悩みや家族の死を経験した女性の心の叫びを200首の短歌に託し発表しました。

をんなのみ持つなげきを知ればこそ  
秘むれかなしくうらなつかしく

わびしくも待ち疲れたる眼に沁む  
細き指輪の冷きひかり

#### ◆林千歳 (1889~1962)

芝区日影町生まれ  
舞台・映画女優

「青鞥」紙上に作品を三編発表。イブセンの紹介と、「乙弥と兄」「待ち詫び」という小説を執筆しています。「青鞥」後は知性派女優として日本映画の草創期を支えました。「乙女ごころ三人姉妹」(1935)、「若い人」(1937)に出演。

リーブラ所蔵図書  
『叢書「青鞥」の女たち  
第七巻 青鞥小説集』

#### ◆岡田ゆき (1895~1966)

芝区三田生まれ

17歳で「青鞥」に参加。「只自己をたよって、行かねばならない。努力は無定限である」「太陽を真理とて真理に浴して、只一直線に進む女達は、まさに自覚した女性である」『折りにふれて』(青鞥5巻4号) 自己の尊厳を第一義に、意気盛んに人生を切り開こうとする女性を描いています。



また、『青鞥』女性たちには、次のような港区在住者の方々がいます。

武山英子 (芝区白金猿町)  
三ヶ島葎子 (麻生区谷町)  
成川良 (麻生区飯岡町)  
増田初 (麻布区狸穴町)  
松井百合 (麻布区山元町)  
神崎恒 (赤坂区青山南町)

(参考図書『「青鞥」人物事典 110人の群像』)

100年前から、この港区の地で多くの女性や男性が、男女平等実現のために、社会の反発、無理解に果敢に立ち向かって活動していました。その思いを未来につなげていきたいと思えます。

#### 4. 講座報告

23年度学習活動支援事業講座  
夫婦二人三脚でアジアの女性の  
地位向上に邁進する日々

2011年5月28日、平成23年度学習活動支援事業「夫婦二人三脚でアジアの女性の地位向上に邁進する日々」が開催され、雨の中45名の方が参加されました。講師はNPO「2050」を20年近く続けている北谷勝秀・昭子夫妻でした。

まず、勝秀さんが活動の意義を話され、続いて昭子さんがアジアの女性が収入の道を得るためにエリシルクの製作を指導して自立するまでに成長したことを具体的に紹介されました。最後に勝秀さんから集まった人々へ出来ることから始めましょうと呼びかけがあり、熱気ある拍手を受けました。

感想も多く寄せられ、「実際の体験や活動に裏付けられた話で説得力がありました」「第一歩を踏み出す事が大切と痛感しました」などの声がありました。

(創作絵画の会 どんぐり  
中村弘子)



#### 5. 運営協議会

私は3年前より毎年リーブラフォーラムで子どもの為の企画を主催してきましたが、前号リーブラ便りには子ども企画が【例年にない新企画】とありました。利用者交流懇談会でも館長から同様の発言、館長と中村さんも出席した発行前の運協には証拠を提出し出席者全員で確認したので文面変更できはすです。

運協への参加で人の多様な考えを知り、人生が豊かになった事を私は光栄に思います。館長同様「リーブラは人との繋がりを継続していく場である」とも思います。

だから私は運協での確認を無視したこの行為に憤りを覚えあえてこの欄で、今迄子ども企画に関わった全ての人に対する謝罪を求めます。運協は指定管理者から軽視されてるようです。

運営協議会委員 鈴木由紀子

#### ～鈴木委員ご提案に寄せて～

リーブラをはじめ、公共の施設の事業を展開する上で、重要なキーワードは『協働』だと考えております。団体から自主的に参加

したフォーラムの企画運営委員会が発案し、関係する推進団体や協力して下さる団体と協働し『フォーラムに参加する保護者のための』『子どものひろば』は、『協働』が見事に実現されその意味で、例年にない新企画と表現しました。しかしこの考えは、従来の子どもの対象とした企画を否定するものでも、無視するものでもありません。コミュニケーションに齟齬があったことが残念ですが今後の課題とします。

リーブラ

#### 6. リーブラ相談室

心のサポートルーム便り

今月のコラムはお休み

#### <開室曜日・開室時間>

火曜日 16:00～20:00

水曜日 10:00～16:00

金曜日 10:00～16:00

金曜日 18:00～21:00

03-3456-5771 (専用)

※ご予約やお問い合わせも  
専用電話にご連絡ください。

#### 7. 男女平等参画情報 ～子育てママに贈るヒップホップ～



男女共同参画社会形成のための施策の一つに「男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」があり、その中には「多様なライフスタイルに対応した子育て支援策の充実」があります(平成22年版『男女共同参画白書』)。こうした施策の背景には、都市部の待機児童の増加や母子世帯の貧困、子育てをする母親の孤立化などの問題があります。多様な考えと生活状況がある中、個々のニーズに応えた子育て支援が今後ますます必要とされていくでしょう。ヒップホップグループ RHYMESTER (ライムスター) が3月に出したアルバム『POP LIFE』に収められた『Hands』は、昨年夏に大阪で起きた育児放棄の事件と事件に関して出された人々の意見に対して作られた歌です。メンバーの一人、Mummy-D (マミー・ディー) は、この事件で子どもたちの父親の姿が見えてこなかったことを指摘しています。歌は若い世代の母親を「マニュアル化された正しいお母さん像」に追いつめる状況を批判し、子どもと母親双方を救おうと、「Hands! 差し伸べよう 握りしめた手のひら拡げて」と呼びかけています。子育てをする人を支援していくためには、制度の充実とともに一人ひとりができることを考え、小さなことでも実行していくことが大切ではないでしょうか。この歌を届けることも支援の一つになるかもしれません。



男女平等参画センター「リーブラ」3～5階

発行元	港区立男女平等参画センター リーブラ
住所	〒108-0023 港区芝浦3-1-47
TEL	03-3456-4149
FAX	03-3456-1254
メールアドレス	libra@career-rise.co.jp
HP	http://www.minatolibra.jp/
施設利用時間	月～土曜日 9:00～21:30 日曜日 9:00～17:00 *祝日はその曜日に合わせての開館となります。
窓口受付時間	月～土曜日 9:00～20:00 日曜日 9:00～16:00

発行日:2011年6月15日